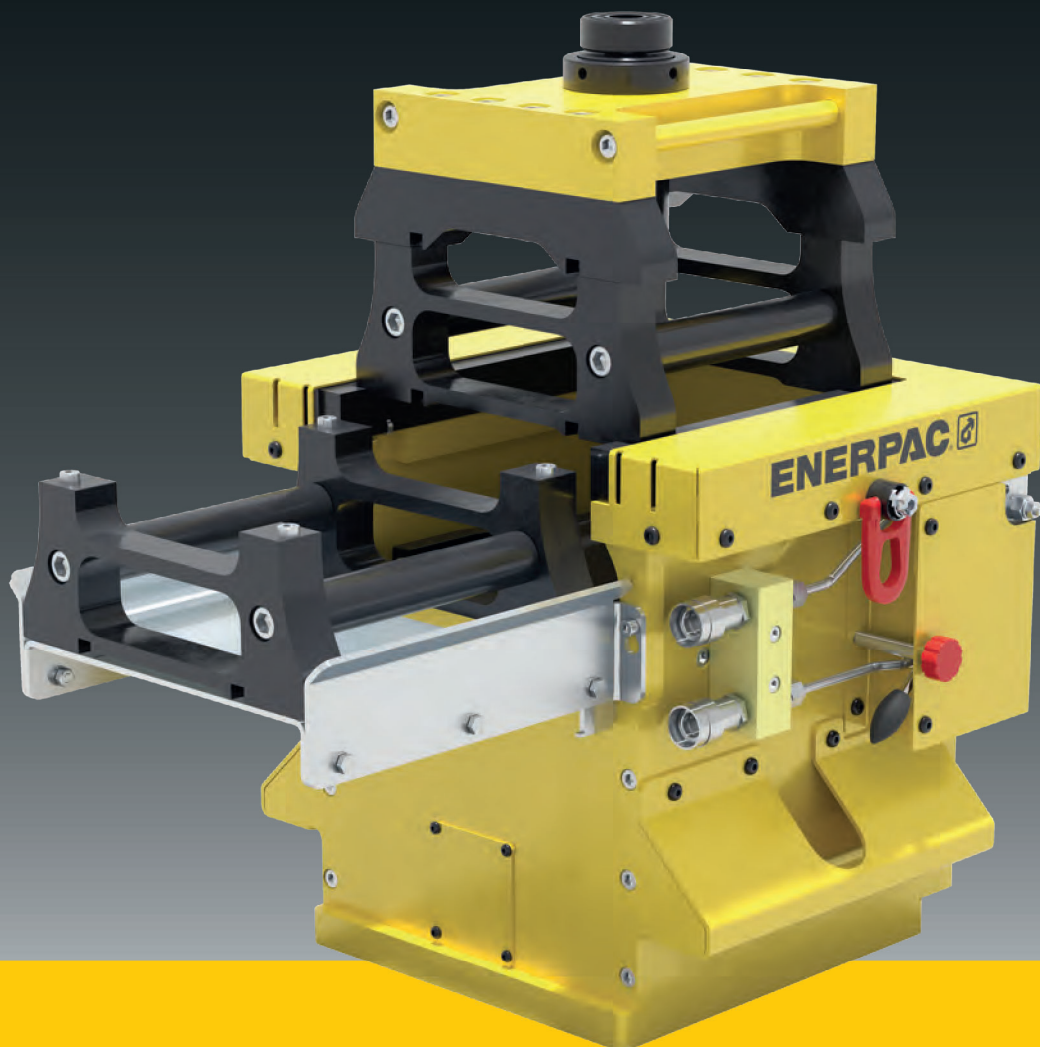


SCJシリーズ セルフロック式 キューブジャッキ

自動機械ロック式積層リフティングシステム



▼ SCJ-50 セルフロック式キューブジャッキ



自動機械ロック式 積層リフティング システム



セルフロック式キューブジャッキ を使用する理由

SCJ-50 セルフロック式キューブジャッキは、クライミングジャッキに代わる、より安全で効率的なシステムです。SCJ-50 は、実績あるエナパックのジャッキアップシステムをベースにしています。キューブジャッキは設置面積が小さく狭い場所でも使用でき、重量物の運搬を請負う業者に最高 2メートルまでの安定したリフトを提供します。積層ブロックは軽量で、手で持運び可能です。



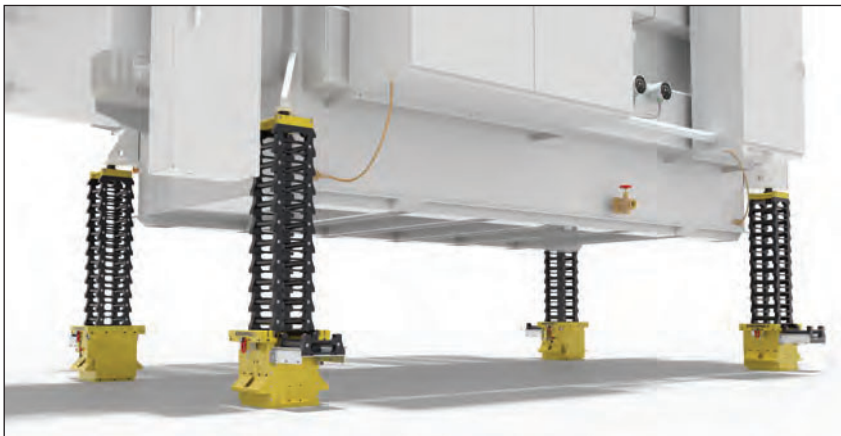
市場とアプリケーション

最短高さが 494mm（始動時）で、最長 2067mm までの持上げに使用

- 電力・発電 - 変圧器の持上げに
- 鋳業 - 設備保全に
- 重量物の運搬 - 車両からの荷降ろしに
- 石油およびガス - モジュールの持上げに
- 建設 - 橋梁の持上げに
- 各産業での運搬に - 重機の昇降やレベリングに

- 昇降ストロークの後、システムは自動的かつ機械的にロックされます。
- 自動位置調整式のスチール製積層ブロックにより、作業時間が短縮しました。また支持用木製ブロックが不要となりました。
- 従来のクライミングジャッキに比べてサイクル数が 50% 削減されたシンプルな操作手順で作業がより効率的に完了します。
- 調節可能なチルトサドル付きエンドブロックにより、セットアップ時に微調整ができます。ネジによる延長：50mm
- 最短高さ（始動時）494mm、最長ジャッキアップ高さ 2067mm
- Lloyd's 協会確認済みの最大使用荷重 125% の試験実施

▼ 4 台のセルフロック式キューブジャッキと積層ブロック一式。電力の変圧器を持上げるための典型的なセットアップです。（油圧ポンプとホースは図に示されていません。）



セルフロック式キューブジャッキ



セルフロック式キューブジャッキ

ベースリフティングフレームと、木製ブロックの代わりに自動調整式の軽量スチール製積層ブロックを使用した、使いやすくコンパクトでポータブルなジャッキシステムです。

シンプルな操作

1. キューブジャッキをエナパックのスプリットフローポンプに接続し、各ベースリフティングフレームでリフティングモードを選択します。
2. 積層ブロックを挿入し、ロック機構とかみ合うまでキューブジャッキを作動させます。
3. ジャッキを上昇させ、希望の持上げ高さに達するまで手順を繰り返します。下降動作では、各ベースリフティングフレームで下降モードを選択し、プロセスを反対の順番で行います。

キューブジャッキのエンドブロックには、負荷に合わせて初期位置を調整できるサドルが装備されています。油圧ポンプのメイン方向制御弁を除く制御はすべて、キューブジャッキで行います。

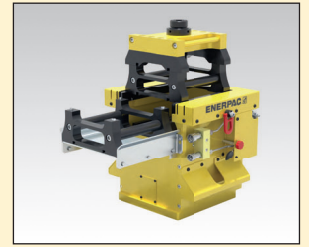
手動による積層ブロック挿入

積層ブロックは手動で簡単に管理でき、キューブジャッキはフォークポケットと簡単に位置決めできるリフティングリングがついています。

同調昇降

同調が必要な場合、キューブジャッキにストロークセンサを付け、エナパックのコンピュータ制御同調リフティングシステムで使用します。

SCJ シリーズ



1 キューブジャッキあたりの昇降能力

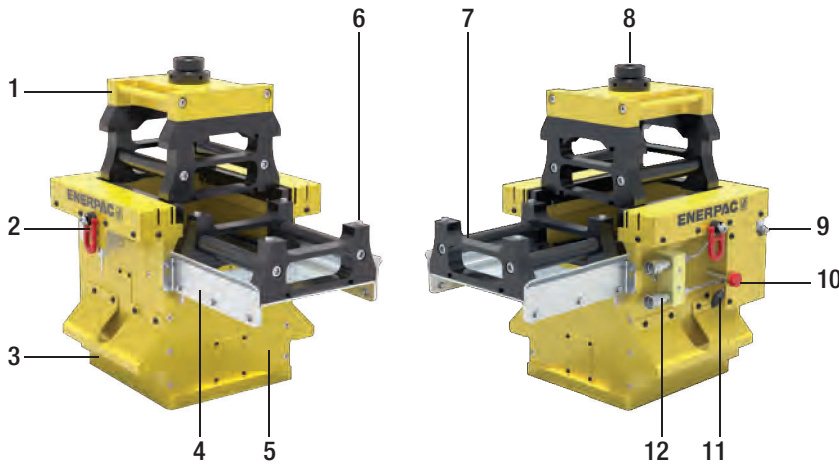
500 kN

最長ジャッキアップ高さ

2067 mm

最大使用圧力

70 MPa



SCJ-50 セルフロック式キューブジャッキ

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 チルトサドル付きエンドブロック | 7 スチール製積層ブロック |
| 2 吊上用アイボルト | 8 調整可能なチルトサドル |
| 3 フォークリフト爪受け | 9 油量制御 |
| 4 取外し可能な挿入テーブル | 10 モードロックピン |
| 5 キューブジャッキのベースフレーム | 11 モード切換レバー |
| 6 位置決めピン | 12 油圧カプラ |

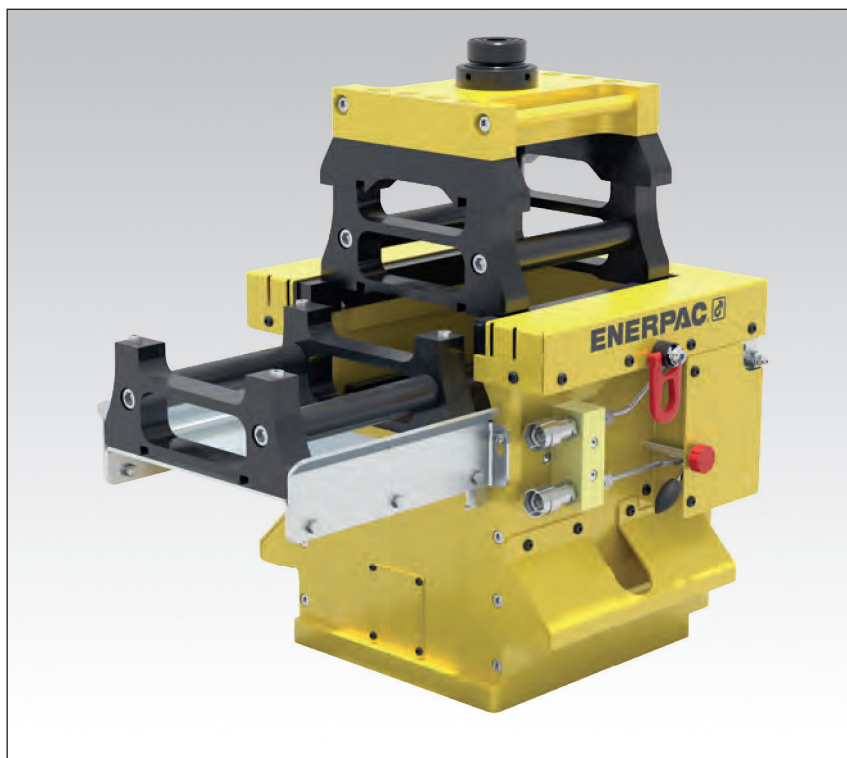


▲ キューブジャッキの昇降の安全ロックピン

▼ ワイヤストロークセンサは、ポンプ制御にストロークのフィードバックを提供します。(オプション)



▼ SCJ-50 セルフロック式キューブジャッキ



自動機械ロック式 積層リフティング システム



スプリットフローポンプ

複数の同じオイル流量の吐出口を持つ SFP シリーズポンプをご使用になることをお勧めします。

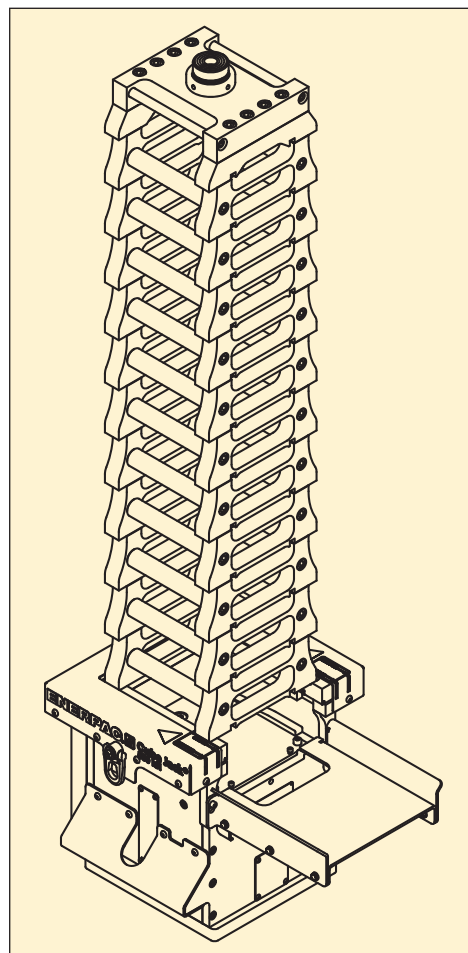
複数ポイントでの昇降に使用する場合、ポンプを複数台使用するのに比べ、スプリットフローポンプを使用する方がはるかに便利です。

ページ 6

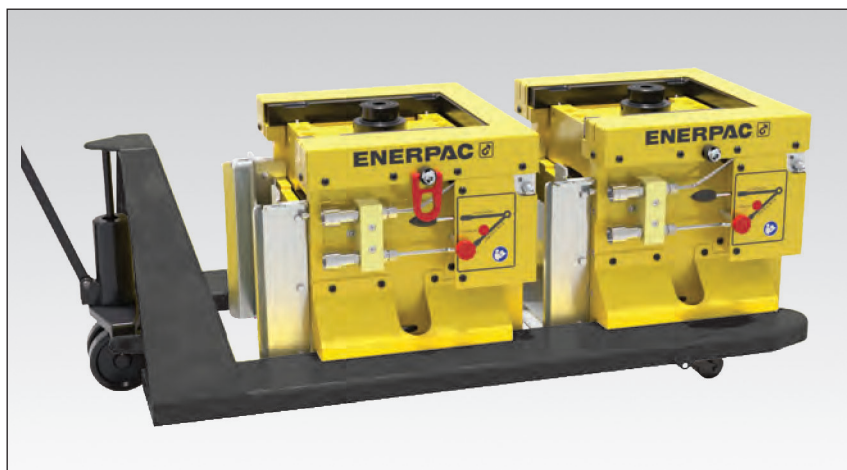
SCJ-50 には次のものが含まれます。

- キューブジャッキ基本ユニット
- チルトサドル付きエンドブロック
- 積層ブロック × 11 個
- 運搬用フレーム

▼ SCJ-50 セルフロック式キューブジャッキ、
最長高さ 2067mm、11 個の積層ブロック付き

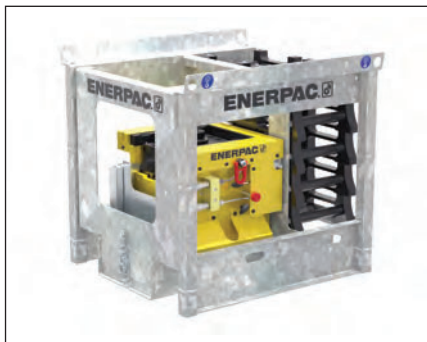


▼ キューブジャッキのフォークリフト爪受けは、パレットトラックでの運搬と位置決めを容易にします。




セルフロック式キューブジャッキと付属品

▼ SCJ5F 運搬用フレーム

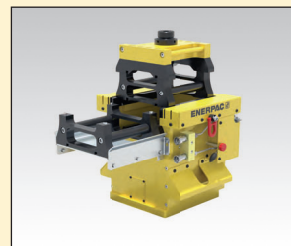


運搬用フレーム

- 1 台の SCJ-50 の保管・運搬に便利

型式	全体寸法 長さ × 幅 × 高さ (mm)	 (kg)
SCJ5F	920 x 850 x 860	110

SCJ シリーズ



1 キューブジャッキあたりの昇降能力

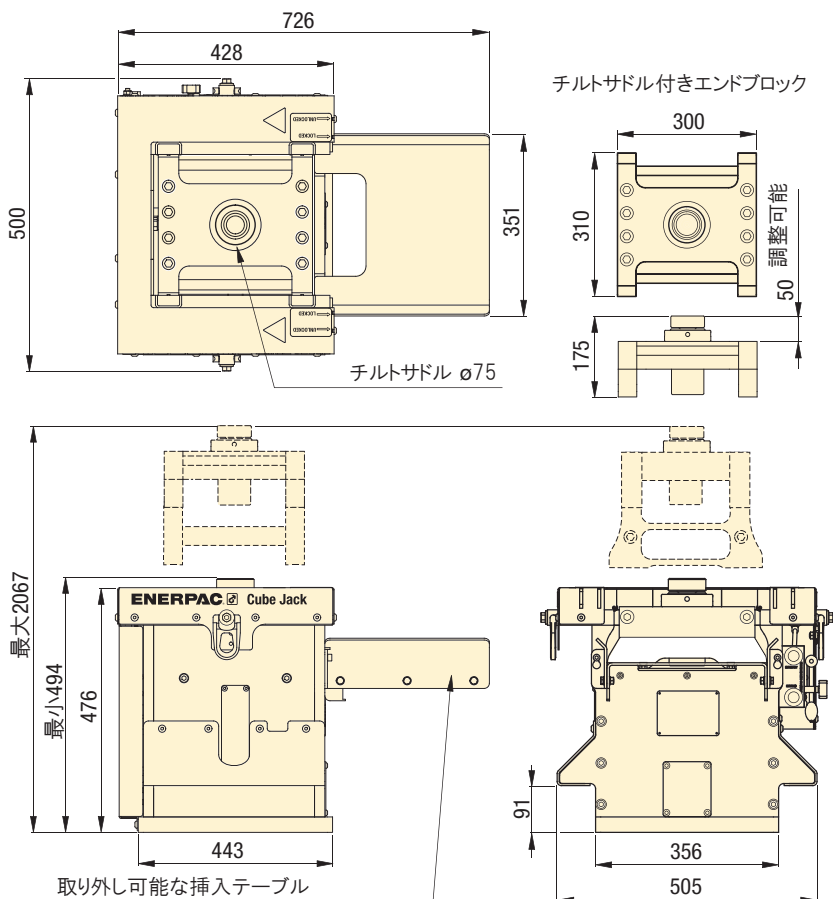
500 kN

最長ジャッキアップ高さ

2067 mm

最大使用圧力

70 MPa



チルトサドル付きエンドブロック

チルトサドル $\phi 75$

取り外し可能な挿入テーブル

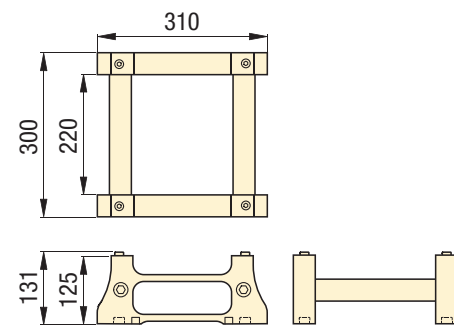


軽量積層ブロック

SCJ-50 キューブジャッキには、11 個の積層ブロックが付属しています。

キューブジャッキ一台につき最大 11 個の積層ブロックを使用できます。積層ブロックは一人が手でキューブジャッキに挿入できます。積層ブロックはスペアとして単品でも注文可能です。

内容	型式
1 x 積層ブロック	SCJ5B



SCJ5B 支持ブロック

SCJ-50 基本ユニット

セルフロック式キューブジャッキ

基本ユニットあたりの昇降能力 (kN)	昇降ストローク (mm)	型式 ¹⁾	高さ 2.0m での最大横荷重	エンドブロックを含む最低高さ (mm)	最長高さ ²⁾ (mm)	調節可能なストローク回転サドル (mm)	最大許容オイル流量 (l/min)	基本ユニットあたりのオイル容量 ³⁾ (cm ³)		重量 (kg)		
								下降	上昇	基本ユニット ⁴⁾	エンドブロック ¹⁾	積層ブロック ¹⁾
500	156	SCJ-50	1.5%	494	2067	50	0.90	1225	624	360	40	16

¹⁾ SCJ50 には、積層ブロック 11 個、エンドブロック 1 個、運搬用フレーム 1 台が付属しています。

²⁾ 最長高さは、積層ブロックを 11 個使用し、チルトサドルのネジによる延長が 50mm あった場合の数値です。

³⁾ ポンプが使用可能な最小オイル容量は 10 リットルです。

⁴⁾ 基本ユニット当たりの受け質量（積層ブロック及びエンドブロックを除く）

▼ 左から SFP404SW、SFP613SW



- 高度なバルブ技術により複数点での昇降制御が可能です。
- 同じオイル流量が吐出可能な 4、6 または 8 個の吐出口を持つスプリットフロータイプ
- 下降 / 保持 / 上昇機能を持つバルブ操作
- リモートペンダント (DC24V ソレノイド) 制御
- 吐出口あたりの流量：70MPa で 0.45 ~ 1.30L / 分
- 回路ごとの圧力補償流量調整
- 回路ごとの調整式圧カリリース弁
- すべてのモデルに回路ごとの圧力計があります。

▼ 4 台のセルフロック式キューブジャッキと積層ブロック。電力の変圧器を持ち上げるための典型的なセットアップです。SFP シリーズのスプリットフローポンプ（ポンプとホースは図に示されていません）を使用してキューブジャッキに油圧を供給することをお勧めします。



複数の吐出口から 均等な油量を吐出



スプリットフローポンプ

複数の同じオイル流量の吐出口を持つ SFP シリーズポンプを複数ポイントでの昇降に使用する場合、ポンプを複数台使用するのに比べ、スプリットフローポンプを使用する方がはるかに便利です。



リモートペンダント

ソレノイドバルブ付きスプリットフローポンプには、各吐出口用の切替えスイッチ付きリモートペンダントが付いており、単一または複数のシリンダー操作が可能です。



同調リフティングシステム

同調が必要な場合、キューブジャッキは基本的な EVOB シリーズから最大 8 つのリフトポイントまで、あらゆるエナバックのコンピュータ制御同調リフティングシステムで使用可能です。8 つ以上のリフトポイントの場合、EVO シリーズをお勧めします。詳細については enerpac.com をご覧ください。

SFP シリーズ スプリットフローポンプ

▼ HC-7206 プラスチック油圧ホース



プラスチック油圧ホース

- 要求の厳しい用途向けに、4:1 の安全係数を実現
- 最大作動圧力 70 MPa
- ジャケットはポリウレタン製で、高い耐摩耗性があります。

プラスチック油圧ホース

ホースの内径 (mm)	ホース端のアセンブリとカプラ		ホースの長さ (m)	型式	質量 (kg)
	ホース端 1	ホース端 2			
φ 6.4	3/8" NPTF	CH-604	0.9	HC-7203	0.8
			1.8	HC-7206	1.0
			3.0	HC-7210	1.5
			6.1	HC-7220	2.9
	CH-604	CH-604	6.1	HC-7220C	3.1
			15.0	HC-7250C	7.0

SFP シリーズ



容器の容量

40 L - 150 L

スプリットフローの吐出口

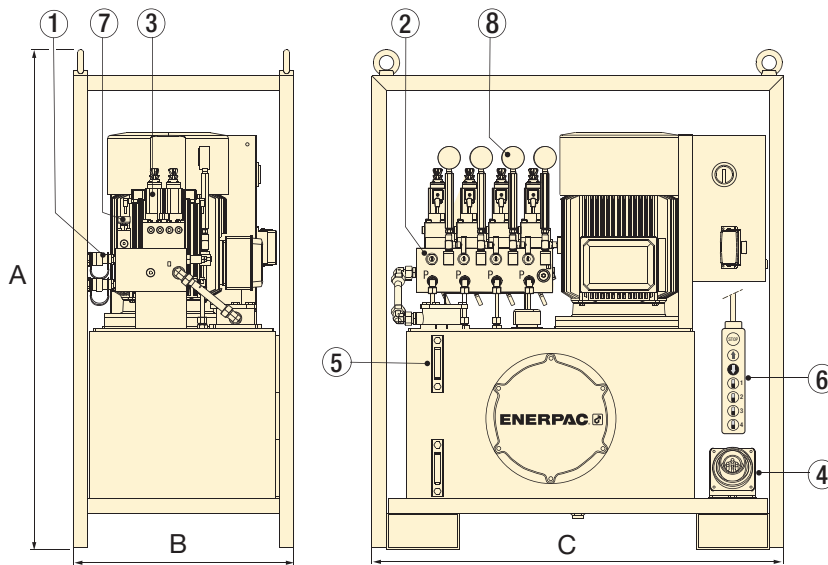
4, 6, 8

定格圧力時の流量

0.45 - 1.30 L/min

最大作動圧力

70 MPa



150 リットルのリザーバタンクを備えた SFP シリーズ (4 つのスプリットフロー吐出口の場合を図に表示)

- ① スプリットフロー吐出口および CR-400 カプラを備えたマニホールド
- ② 回路ごとの調整式圧力リリーフ弁
- ③ ソレノイド 4/3 制御バルブ (DC24V)
- ④ 電源コンセント
- ⑤ レベルゲージ
- ⑥ リモートペンダント (5m コード付き)
- ⑦ 各回路の戻り流量制御弁
- ⑧ 各回路の油圧計



キューブジャッキの最大オイル流量
キューブジャッキへのポンプオイル流量は 0.9L/分までです。

スプリットフローポンプ

スプリットフロー吐出口の数	リザーバタンク容量 (L)	吐出口あたりのオイル流量 @70 MPa (l/min)	型式* (400V、3相、50Hz)	モータサイズ (kW)	寸法 (mm)			システムの昇降速度 (m/hr)	
					A	B	C		
4	40	0.45	SFP 404SW	5.5	1019	660	900	240	2
	150	0.90	SFP 409SW	5.5	1372	605	1130	475	4
6	40	0.45	SFP 604SW	5.5	1019	660	900	240	2
	150	1.30	SFP 613SW	11	1372	805	1200	550	5
8	150	1.30	SFP 813SW	15	1372	805	1200	590	5

* 下降 / 保持 / 上昇機能を持つ 4/3 ソレノイド (24V) バルブ操作リモート制御ペンダント付き



ポンプカート

作業現場で簡単にポンプを移動できます。すべてのモデルのスプリットフローポンプで使用できます。

寸法 (長さ × 幅 × 高さ):
1219 x 762 x 419 mm
質量: 64kg

内容	型式
ポンプカート	LHPC



リフティング システム

エナパックは重量物のリフティング装置の設計・製造を行っています。超高圧油圧と制御を組み合わせ、最高レベルの品質、信頼性、安全性を維持するインテリジェントで革新的なソリューションを100年以上にわたり提供してきました。エナパックはサプライヤであると共に、貴社のパートナーとなり、プロジェクトを始めから終わりまでサポートします。貴社の成功は私たちの成功です。

重量物のリフティングシステム



SFP シリーズ
スプリットフローポンプ



EVOB シリーズ
同調リフティングシステム



EVO シリーズ
同調リフティングシステム



SCJ シリーズ
セルフロック式キューブジャッキ



JS シリーズ
ジャッキアップシステム



SL、SBL、MBL シリーズ
油圧門型リフター



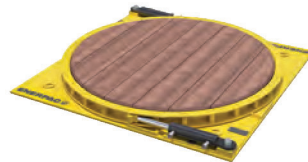
HSL シリーズ
ストランドジャッキシステム



SHS、SHAS シリーズ
同調ホイストシステム



LH、HSK シリーズ
油圧自走システム



ETT シリーズ
ターンテーブル



ETR シリーズ
トローリーシステム



SPMT シリーズ
自走式モジュラー台車



エナパック株式会社

本社・営業部

〒331-0821 埼玉県さいたま市北区別所町85-7
TEL.048-662-4911(代表) FAX.048-662-4955

info@enerpac.co.jp
www.enerpac.co.jp

